

令和4年度 数学 科
教科名等

校内科目名	学習指導要領の科目名	対象学年	対象クラス	単位数	分類	予定時数
Y数学Ⅱ	数学Ⅱ	3	A B ▼ ▼ ▼ ▼ ▼	5	必修選択	175 時間

教科担当・教材等

授業担当者名	
授業形態	講義・演習等
教科書	改訂版 高等学校 数学Ⅱ, 数研出版
使用教材等	リンク数学演習Ⅰ・A＋Ⅱ・B, 数研出版 ランダム演習 数学Ⅰ・A・Ⅱ・B 数研出版

科目の目標・内容等

学習目標	数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学Bを中心にした内容の復習を行うとともに、技能の習熟を図り、大学入試に対応できる力を培う。
学習における留意点	数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学Bの基本的内容を理解している。
予習・復習	予習を前提とした問題演習を行う。
評価方法	定期考査・問題演習・小テスト・課題等

年間授業計画

学期	単元・授業内容	学習の重点	評価の観点
1	数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B 1. 数と式 2. 集合と命題 3. 2次関数 4. 図形と計量 5. データの分析 6. 場合の数と確率 7. 図形の性質 8. 整数の性質 9. 式と証明	数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学Bについて、リンク数学演習approachIに出題された基本問題の演習を通して復習を行う。basicに出題された基本問題の演習を通して定着を促す。	数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学Bについての理解を深かさ、問題演習を通して、技能の習熟、授業における意欲等
2	数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B 1. 数と式 2. 集合と命題 3. 2次関数 4. 図形と計量 5. データの分析 6. 場合の数と確率 7. 図形の性質 8. 整数の性質 9. 式と証明 10. 複素数と方程式 11. 図形と方程式 12. 三角関数	数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学Bについて、リンク数学演習challengeIに出題された問題の演習を通して入試問題の基礎と技能の習熟、ランダム問題 数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bを通して入試問題の演習できる技能の習熟を図る。	数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学Bについての理解を深かさ、問題演習を通して、技能の習熟、授業における意欲等
3	授業なし		

※生徒の理解度や担当者の工夫により進度が変わるため、必ずしも計画どおりに展開するものではありません。